

2 所有する公的資格等

	資格等の名称	取得年月日	有効期間
1		年 月 日	年 月 日まで
2		年 月 日	年 月 日まで
3		年 月 日	年 月 日まで
4		年 月 日	年 月 日まで
5		年 月 日	年 月 日まで
6		年 月 日	年 月 日まで
7		年 月 日	年 月 日まで

3 自己推薦文

【注意事項】

1 経歴について

①在籍・在職等期間

- ・高校以降のものについて、無職の期間も含めて時系列で記入すること。
- ・勤務先が同一であっても、従事内容等が異なる場合（特に、志願科目に係る従事内容等）は、記入欄を別々にすること。

②学歴・職歴等

- ・学歴については、高校では学科を、大学以上では、学部（研究科）及び学科（専攻）等まで記入すること。
- ・職歴については、勤務先（正式名称）及び部署を記入すること。

③期間

- 1日でも在籍・在職した月については期間に含めること。ただし、重複して計上しないこと。
 (例) H29年12月31日～H30年2月1日 A会社 12・1・2 → 3月
 H30年2月15日～H30年3月31日 B会社 3 → 1月 ※2月を重複しない。

④職名

在学期間中は空欄とすること。

⑤従事内容等・関係

- ・従事内容等は、できるだけ詳細に記入すること。
- ・志願科目に係る従事内容等の場合は、「関係」の欄に○印を記入すること。
- ・在学期間中は空欄とすること。

⑥備考

病休・休職等により勤務実態がない場合は、その理由と期間を記入すること。
 (例) 病休：H29.3.6～H29.5.12

2 所有する公的資格等について

- ・名称及び取得日を正確に記入すること。有効期間がある場合は、有効期間も記入すること。
- ・記入した資格等に係る証明書等の写しを出願期間締切日まで（当日消印有効）に提出し、第1次選考試験時に原本を持参すること。

3 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した者に授与される。この教育職員検定については、教育職員免許法(昭和24年5月31日号外法律第147号)第5条第4項において、次のように規定されている。

(参考)

教育職員免許法第5条第4項

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

(1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者

(2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

4 その他

記入欄が不足する場合は、当該ページを再度印刷し記入すること。